



SASEBO WEEKLY

会長:石井 正剛 幹事:増本 一也
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 25 年 7 月 31 日

第 3,083 回例会

NO 5

《本日》会員数 68 名(出席免除会員 23 名)・出席 52 名・免除者欠席 7 名・欠席 9 名・ビジター 2 名・出席率 76.47%

《前々回》会員数 68 名(出席免除会員 23 名)・出席 47 名・免除者欠席 9 名・欠席 12 名・メークアップ 12 名・修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 石井 正剛さん

先週は、山形県で大雨による被害が発生致しましたが、今週は、島根、山口県において同様の被害が起きております。山口県萩市では1時間に138mmの雨が降りました。1時間に138mmと言われても、実感として分かりませんが、基準として30mm以上~50mm未満でバケツをひっくり返したような雨、80mmを超すと息苦しく、圧迫感があり、恐怖を感じるとあります。



昨年から、天気予報の表現が変わり、大雨の予報の場合、「これまでに経験したことのない大雨」という表現がなされています。昨年からすでに、数回この言葉を聞きました。異常気象と片づけるには、あまりにも頻繁に起こる大雨。昔から、土地購入や住宅を建てる時は、一つの要件として、水害を考えての場所選びが必要と言われます。これは「自己防衛」の表れでしょう。

本日は、「国の防衛」を考えて戴くべく、佐世保地方総監部 海将補 佐藤 誠幕僚長に卓話をお願い致しております。私たちが、「これまでに経験したことのない様な、貴重なお話」が聴けるものと、楽しみに致しております。

来月8月は、会員増強及び拡大月間です。1988年に制定されました。会員増強は、地域の的確な職業分類の代表者に入会してもらい、クラブの会員数を増やす事です。会員拡

大とは、ロータリークラブを増やすことです。RIは、会員数の減少を危惧しております。アメリカ、日本、当クラブにおいても同様です。退会者を防ぐ事も会員増強につながります。会員増強は魅力的なクラブづくりをすることであり、一人一人が行う、奉仕活動です。会員増強は、クラブが存続する限り、常に考えなければならない問題です。会員増強に関する情報をお寄せください。

8月7日、例会において、3名の方の入会式を行います。ご出席の程宜しくお願い致します。

例会記録

○ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

○卓話者

海上自衛隊佐世保地方総監部
幕僚長 佐藤 誠 様

○ビジター

大村RC
会長 貞松 俊弘さん
幹事 鶴田 公成さん



幹事報告

幹事 増本 一也さん

1. 国際ロータリー日本事務局 経理室

2013年8月のロータリーレートは

1ドル=100円(現行99円)です。

2. 2013-2015 RI理事 北 清治さん
2012-2014 RI理事 松宮 剛さん

第12回日韓親善会議参加のお願い

日時／2013年10月19日(土)

15:00 開会式 17:30 懇親晚餐会

19:30 閉会

20日(日) 9:30 開会 12:00 昼食

15:10 閉会

場所／グランドハイアット ソウル

3. 台南RC 会長 周 亮宏さん

前会長 立石徳雄様ご逝去のお悔やみ状が届いております。

4. 第2740地区 社会奉仕委員長
坂井 智照さん

社会奉仕事業アンケートご協力依頼

締め切り日：9月30日(月) 必着

送付先：ガバナー事務所

5. 第2740地区ガバナー事務所

2740地区ホームページが更新されています。

7月24日、25日、26日、27日

6. 佐世保東RC 幹事 前田 和隆さん

2013-2014年度 クラブ現況と活動計画書

前年度活動実績報告書が届いています。

委員会報告

■インターアクト・青少年活動委員会

委員長 佐保 榮さん

(代読：見藤 史朗さん)

2740地区インターアクト前期

指導者研修会報告

日時／2013年7月27日(土)

13:00～16:00

場所／武雄市文化会館

新世代統括委員長 増崎幸一郎会員(伊万里RC)の挨拶、地区委員長 松尾慶一会員(佐世保RC)の活動計画、報告で始まりました。

今回は「しおかぜ総文祭」(全国高校総合文化祭 7/31～8/4 長崎県内)と重なった為、参加RC15クラブ(24名)、IAC7クラブ(31名)でした。どのIACも会員の増加に苦労している様

(2)

で、学内の他クラブ(文化部等)と兼務している会員が多い様です。

IAの活動で重要なのは、顧問の先生及び学校の理解、会員リーダーのやる気だと思えます。残念ながら、当クラブ西海学園IACは、ここ2、3年休眠状態です。

■地区ローターアクト委員 高瀬 宏滋さん

「新世代部門合同研修セミナー」

開催について

日時／2013年8月3日(土)

12:30 受付開始

13:00 閉会

16:30 閉会

会場／伊万里市民センター 1階 文化ギャラリー
(伊万里市松島町391-1 TEL 0955-22-3911)

出席者／各クラブ本年度新世代部門担当理事、
担当委員長 1～3名/クラブ

研修テーマ「各クラブ新世代担当理事の皆様へ」

増崎幸一郎さん

研修テーマ「インターアクト活動の現状と課題」

松尾 慶一さん

研修テーマ「ローターアクト活動の現状と課題」

古賀 秀仁さん

研修テーマ「ライラ活動の現状と課題」

中島 洋三さん

研修テーマ「国際青少年交換活動の現状と課題」

佐古 亮景さん

朗遊会より

朗遊会幹事 坂本 敏さん

『朗遊会』入会のご案内

ゴルフを通じて会員相互の親睦と健康増進を図ることを目的とする『朗遊会』の本年度の入会希望をお尋ねする時期となりました。

皆様に楽しんでいただけるよう運営に努めますので、一人でも多くの方のご入会、並びにご継続を宜しくお願い致します。

尚、誠に恐縮ですが、次回例会までに申込書にご記入の上、事務局までご提出くださいますよう。重ねてお願い申し上げます。

『朗遊会』開催のご案内

2013-2014年度の第1回目の朗遊会を下記の



通り開催いたします。皆様こぞってのご参加
よろしくお願ひ致します。

日程／平成25年8月31日(土)

時間／集合 10:30 スタート 11:00

場所／佐世保カントリー倶楽部 石盛岳コース

参加費／2,000円

ニコニコボックス

親睦活動委員会 坂元 崇さん

大村RC 会長 貞松 俊弘さん

幹事 鶴田 公成さん

本日はお世話になります。佐世保RC様にス
ポンサー頂き、54年を迎えることとなりました
。今年度もどうぞよろしくお願ひします。

石井 正剛 会長、増本 一也 幹事

納所 佳民 副幹事、松本 由昭さん

有菌 良太さん、中島 祥一さん

田中丸善保さん、芹野 隆英さん

富永 雅弘さん、田中丸善弥さん

武井 洋一さん、中村 徳裕さん

海上自衛隊 佐世保地方総監部 幕僚長 佐藤
誠様の卓話に期待して。

田中 信孝さん

2年連続甲子園出場することになりました。
昨年は2回戦で敗れましたので、今回は2回戦
突破を目標にしていますので、ご支援よろし
くお願ひします。

(ぜひとも優勝を目指してください。)

川富 正弘さん

出席100%表彰ありがとうございます。先週
休みましたので…。

安福鴻之助さん

田中信孝さん、佐世保実業高校の夏の甲子
園出場おめでとうございます。

卓 話

『遠くて近い国「トルコ」』

佐世保地方総監部 幕僚長

海将補 佐藤 誠 様



佐世保ロータリークラブの皆様
には益々ご健勝のこととお慶び申しあげま
す。この度は、例会での卓話の機会を頂きま
したので、私が平成13年(2001年)5月から約3
年間、すなわち、9.11同時多発テロからイラ
ク戦争が終わるまで、防衛駐在官として勤務
したトルコについて紹介したいと思います。

トルコ共和国は、三方を海に囲まれたアナ
トリア半島にその大部分を占め、一部がバル
カン半島に位置する、アジアとヨーロッパに
またがる国家です。面積は日本の約2倍、人口
は約半分強の規模です。公用語は日本語と似
た文法をもつトルコ語、宗教は98%がイスラ
ム教ですが、軍人出身の初代大統領「ケマ
ル・アタチュルク」が政教分離を徹底したた
め、飲酒は自由であり、都会のレストランで
は豚肉メニューもあります。軍やビジネス界
のエリート層、若者世代などでは断食を行う
人が希なほど宗教離れが進んでいます。日土
両国関係が、次に述べる、エルトゥールル号
事件で始まったこと、日露戦争でトルコの宿
敵ロシアに勝ったこと等もあり、トルコ国民
は極めて親日的です。

ここで両国関係の始まりとされる、エルト
ゥールル号事件について、簡単に紹介します。

19世紀末期、日本と同様、帝政ロシアの南
下政策の脅威にさらされていたオスマントル
コは、極東の新興国「日本」の天皇に親書を送
るため、フリゲート艦「エルトゥールル号」
により特使を派遣しました。しかし、同艦は
その帰路、和歌山県串本町沖で遭難沈没し、
地元住民の献身的な救出活動にもかかわらず、
特使を含む多くの乗員が犠牲となりました。
翌年、明治政府は生存者69名を軍艦
「金剛」「比叡」の2隻によりイスタンブール
に送り届け、両艦は国を挙げての大歓迎を受
けました。

その後、串本町には慰霊碑が建てられ、5年

ニコニコボックス 本日合計 24,000 円
累 計 165,000 円

ごとにトルコ海軍のフリゲートが慰霊のため訪日しております。また、トルコのメルシン市にも、同じ形の海軍慰霊碑が建てられており、日土友好の基礎として広く知られております。

「エルトゥールル号の恩返し」として知られるのが、イラン・イラク戦争当時の1985年、テヘラン残留の日本市民215名が、トルコ政府の決断によりトルコ航空機で救出された事例です。トルコはテヘランの自国民の避難に陸路をとらせてまで、日本人救出を優先させたのです。このエピソードは、NHKのプロジェクトXでも紹介されたので、ご覧になった方もいらっしゃるかと思います。トルコ語にも翻訳され、トルコでも放映されました。

そして、恩返し之恩返しと言えるのが、1999年のトルコ北西部地震の際、海上自衛隊の輸送艦「おおすみ」等3艦により、仮設住宅500戸を輸送した「Operation Blue Phoenix」です。110年前に日本海軍の2隻の軍艦が錨泊した、ボスポラス海峡の同じ場所に自衛艦旗をひるがえす自衛艦の威風は、連日トルコの全国紙で大きく報道され、100年ののちにも語り継がれる、まさに我が国が行った目に見える国際貢献となりました。

3年間家族と共にトルコに勤務しての印象は、「トルコの人々は、日本及び日本人を理屈ぬきで好きである。」ということであり、また、この感情は、トルコ海軍において一層強いということです。この理由については、日本とトルコがともに中央アジアをルーツとし、習慣や文化に共通点があることや、過去から現在まで、両国間の距離もあり、政治的懸案がほとんどなかったこと等もありますが、一番大きな理由は、何といたっても歴史的背景にあるものと思います。

先に紹介した、エルトゥールル号事件を巡る一連のエピソードは、トルコの小学校等で教育されており、日土友好の基礎として広く認識されています。教育がいかに重要かを示す事柄であると思います。

トルコには「困難に遭遇したときにこそ、真の友人が誰かわかる」ということわざがあります。トルコは、真の友人として損得抜き、理屈ぬきで日本に好意を持って数少ない国の一つであり、得難い友邦です。まさに「遠くて近い国」であり、このような国は作ろうとして作れるものではなく、その関係を大切にし、友好関係を発展させていくことは、日本にとってとても大事なことだと思います。私も微力ながら、今後とも両国関係の発展に寄与できるよう、努めていく所存です。

現在トルコでは、現政権のイスラム化に反対する反政府デモが各地で起きておりますが、最近はやや沈静化の方向にあるようです。

佐世保ロータリークラブの皆様も、反政府デモが落ち着き、機会があればぜひともトルコをご訪問いただきたく、一トルコファンとしてお願い申し上げます。

.....

8月 例会予定

- 8月14日 指定休会日
- 8月21日 委員会タイム
地区会員増強委員長
貞方 正一さん(平戸RC)
- 8月28日 久留米大学 法学部
教授 児玉 昌巳様

(今週の担当 城島 一彦)
(カメラ担当 長富 正博)

クラブ会報・広報委員会

委員長 長富 正博
副委員長 目黒 誠之

委員 大久保利博・白田 浩一
城島 一彦・佐藤 淳